

継続活動成果（2年目）

DX推進ハンドブック

中小企業デジタル化促進モデル普及事業

2022



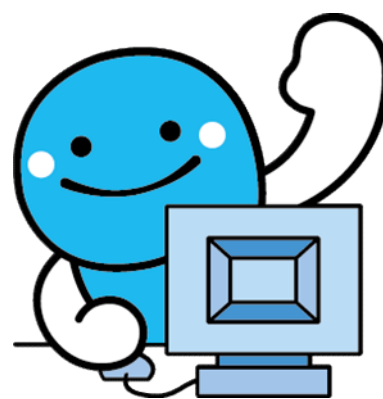
はじめに

中小企業デジタル化促進モデル事業は、デジタル化に取り組む意欲を持つ中小企業に対して、「デジタル化計画の策定支援」「デジタル化計画の実行支援」「社内の人材育成」までを一貫して行い、県内の中小企業がデジタル化に取り組むきっかけとなるモデル事例を創出し、その成果と過程を県内に広く普及することにより県内企業のデジタル化の促進につなげることを目的に実施しました。

令和2年12月上旬から令和4年3月末までの間、県内企業から選抜されたモデル企業5社がデジタル化に取り組んだ結果、高知県の未来を担うデジタル化促進モデルが複数誕生しました。

本冊子は、モデル企業5社の取り組みの過程や、取り組みにより得られた効果などを検証・整理した事例集「DX推進ハンドブック」の第二版です。モデル企業各社が令和4年4月から令和5年3月末までの間、デジタル化の取り組みをさらに重ねた成果や新たなチャレンジなどを追記して、一層充実した内容になっています。

自社のデジタル化を進めるためにご活用いただくことはもちろん、支援機関が事業者のサポートをする際の参考としてもご活用いただければ幸いです。ぜひ、ご一読ください。



本事業におけるデジタル化とは、ITシステムやデータ、AIやIoTなどのデジタル技術を活用し、業務の効率化による生産性向上、製品やサービスの高付加価値化またはビジネスモデルの変革を実現することを指します

本書について

- ・本書は、昨年発行した「DX推進ハンドブック」の継続活動成果を掲載しています。
また、実際のプロジェクトで使用したワークシートを用いるとともに、本事業で実行した一連の活動内容も解説しています。

目標	自社のデジタル化促進を行うための、実行イメージを持つことができる
対象	自社の事業競争力を高めたい組織と個人 ・デジタル化推進担当者 ・経営層、現場（実務担当者）、情報システム部門（IT技術者）など、デジタル化促進に係わるすべての部門 等
前提知識	特にございませんが、デジタル関連の専門用語が多々登場しますので、随時の個別学習が必要になります。



目次

はじめに

P. 2

本書について P. 3

事例 1 株式会社 垣内

P. 14

⑪プロジェクト計画書 P. 15

⑫プロジェクト実行 P. 19

⑭プロジェクト評価 P. 31

⑮プロジェクト教訓 P. 32

⑰今後の計画 P. 33

県内企業へのメッセージ P. 34

高知県デジタル化促進モデル

P. 6

全体像 P. 6

DXモデル P. 7

DX活動プロセス P. 8

DX実践ポイント P. 9

主要活動成果 P. 10

事例 2 高知通運 株式会社

P. 38

⑪プロジェクト計画書 P. 39

⑫プロジェクト実行 P. 43

⑭プロジェクト評価 P. 52

⑮プロジェクト教訓 P. 53

⑰今後の計画 P. 54

県内企業へのメッセージ P. 55

事例3 株式会社 城西館

P. 58

⑪プロジェクト計画書	P. 59
⑫プロジェクト実行	P. 63
⑭プロジェクト評価	P. 72
⑮プロジェクト教訓	P. 73
⑰今後の計画	P. 74
県内企業へのメッセージ	P. 75

事例5 和光商事 株式会社

P. 102

⑪プロジェクト計画書	P. 103
⑫プロジェクト実行	P. 107
⑭プロジェクト評価	P. 114
⑮プロジェクト教訓	P. 115
⑰今後の計画	P. 116
県内企業へのメッセージ	P. 117

事例4 新進建設 株式会社

P. 78

⑪プロジェクト計画書	P. 79
⑫プロジェクト実行	P. 84
⑭プロジェクト評価	P. 96
⑮プロジェクト教訓	P. 97
⑰今後の計画	P. 98
県内企業へのメッセージ	P. 99

終わりに

P. 120

付録 高知県の中小企業等への デジタル化の支援	P. 121
----------------------------	--------

高知県デジタル化促進モデル 全体像



本事業では、デジタル化促進により組織を変革していく活動を推進するため、3つの支援メニューを準備しており、2年目は「デジタル技術投資」「資金調達」に注力した活動を展開しました。
これらの支援と組織活動を組み合わせたプロジェクトを、高知県内のモデル企業5社と継続実施をしました。

DX Digital Transformation

デジタルテクノロジーを活用して、既存のビジネスを変革したり、新たなビジネスを生み出し、企業の競争力を高めること

本事業の目的

デジタル化促進を図ることで、付加価値や生産性の高い事業構造への変革につなげる

組織活動

モデル企業5社 デジタル促進活動

企業課題をデジタル技術の適用から解決に導く

行政/専門機関/IT事業者等支援メニュー

継続2年目
注力領域

①人材投資

- 時代感、トレンド等をインプットし、マインド醸成
- リスタートアップ手法等プロジェクト推進手法
- AI/BI/Cloudなどの技術や主要ツールの概念理解

②デジタル技術投資

- オンラインミーティング/ChatOps/プロジェクト管理等、デジタルツールの活用
- データプラットフォームの導入、構築、運用
- AI/BIなどの実装ツール導入

③資金調達

- 本事業での少額支援
- 補助金活用、IT導入補助金/ものづくり補助金等
- 地域金融機関支援

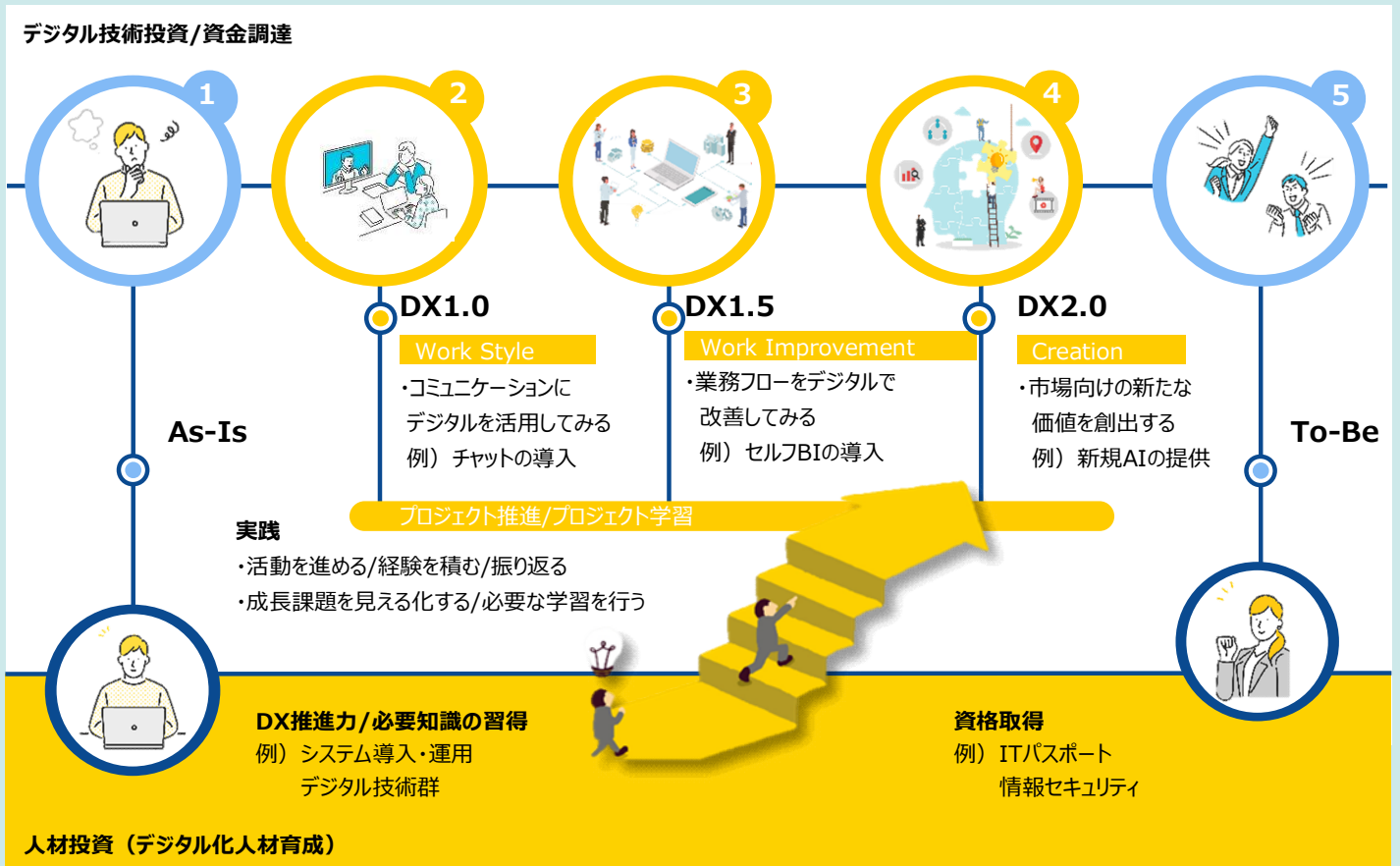
高知県デジタル化促進モデル

DXモデル

DX活動プロセス

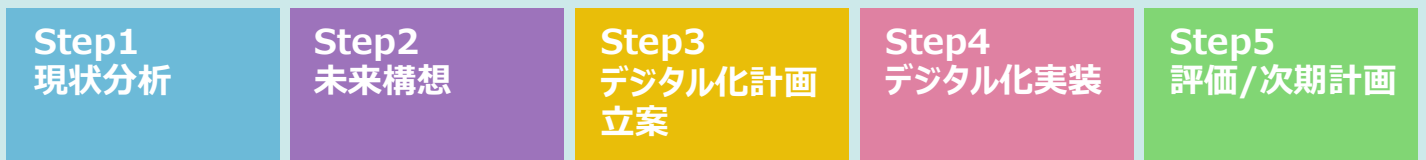
DXモデル

継続2年目も本DXモデルを活用し、以下のステージアップを行いました。



DX活動プロセス

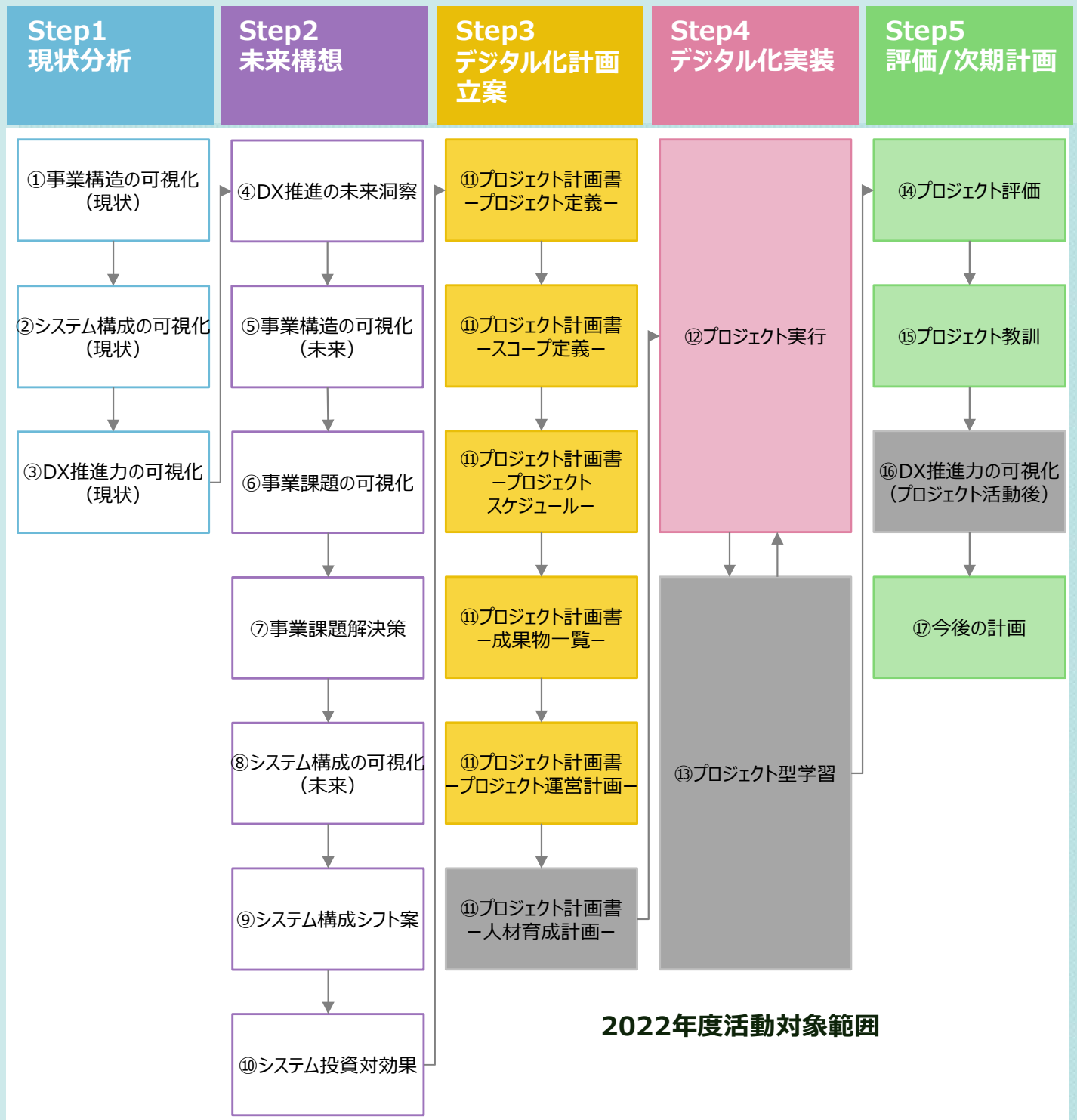
上記のDXモデルを堅実に進めていくための活動プロセスの整理しています。



DX活動プロセス（5Step/17Action）

モデル企業の取り組みをトレースし、5つのStepを更に17のActionに細分化してプロセス化しています。

継続2年目は、⑪ ⑫ ⑭⑮⑰ の箇所に焦点化した活動をモデル企業5社にて行いました。





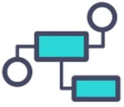
DX実践ポイント

現代はVUCA時代と言われています。つまり変化が早く、不確実性が高く、複雑で、曖昧な時代です。そしてボーダーレス化も進みます。先を見据える力と同じくらい**“実行する力”**の重要性が高まっています。データやAIで差別化できるのは、今だけです。パソコンもExcelもインターネットもスマートフォンも、すでに多くの企業が使っています。アクションし続けることに挑戦してください。

Act-First

- DXは段階的に推進する
 - As-Is 現状
 - DX1.0 Work Style コミュニケーション変革
 - DX1.5 Work Improvement 業務変革
 - DX2.0 Creation 新しい価値の創出
 - To-Be ありたい姿
- データを知る/キレイな（デジタル）データについての重要性を認識する
 - 正しく、欠損の少ないデータを持っているからデータ分析やAI適用で成果が出る
 - 自社データは貴重だが、自社だけでは限界があることを知り、他社、パートナー、オープンデータ等を活用する
- テクノロジーを知る/AIを知る（AIはトレンドではなくメインストリーム）
 - データを活かすのがテクノロジー データを使った価値創出 ≡ AIを活用した価値創出
 - 価値創出は「非属人化」、「省力化」、「品質向上」の3点に大別される
- 課題ドリブン、仮説思考、ドメイン知識ありき
 - 技術、データではなく、課題から着想する
 - 課題毎にData、Information、Value、Achievement の4つを抽出する
 - 特定課題一つを検討するのではなく、課題を一覧化し、ROIの高い課題に絞り込んでいく
- 人材の育成（概念理解の重要性）
 - 最低でもひとり、主要テクノロジーの概念を理解している担当者の育成は必須
 - ベンダーコントロールをしっかりと実施するためにも知識習得が欠かせない
- 伴走してくれるパートナーを見つける
 - あらゆる意味でパートナーは重要 技術的な活用ポイントや未知のデータは山ほどあり、技術やツールはもちろん、データそのものにも精通するメンターの存在が必要

モデル企業が実行した5つのStep/17のActionの主要成果を以下に示します。

モデル企業	2年目開始時	
<p>株式会社 垣内</p> 	 <p>業務</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 設備稼働率の人力集計 ■ 紙媒体の手順書の扱いにくさ ■ 紙媒体での帳票管理
	 <p>組織</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ デジタル技術の導入検討に積極的 ■ デジタル化への関心が全社波及中 ■ 属人化されたスキル・ノウハウの共有促進中
<p>高知通運株式会社</p> 	 <p>業務</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 配車表とシステムの手動連携 ■ 配車表の人力作成 ■ 社内ネットワークの拠点個別管理
	 <p>組織</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ アナログ作業からの脱却文化が徐々に浸透 ■ DX推進に対する機運醸成中 ■ 情報セキュリティへの取り組み推進中
<p>株式会社城西館</p> <p>四国 高知の老舗旅館</p> 	 <p>業務</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ データ入力的人力作業 ■ 紙媒体でのチェックイン対応 ■ 大量メール送信の人力作業
	 <p>組織</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ ITベンダーとの交渉や話し合い習慣化 ■ DX化へ前向きな文化醸成中 ■ DXの進め方を予定-実績化

2年目終了時

取り組み後の主要な変化を記載します。



数値評価

- 工作機械のIoT化
機器14台に計測機器を設置
- マニュアル整備
70以上手順書電子化／6種類
の手順書を動画化し、社内公開
- 28種類、計112帳票を電子化運用

取り組み後の変化

- リアルタイムな稼働状況の把握から手書き
報告や集計作業の負荷を軽減
- 各種端末から即座に必要な情報の閲覧可
- ファイリング、検索の手間が大幅削減



数値評価

- 配車表とシステムのデータ連携
事務作業 1日→2時間へ短縮
- 配車表を一部AI作成
人員4.0名→3.5名で対応
- 社内インフラの整備
グループ全11拠点のネットワーク統合

取り組み後の変化

- グループウェアにデータ集約・管理・共有し、
事務効率が向上
- 配車担当者の経験だけに頼らない計画
可能
- 社内ネットワーク、情報セキュリティ対策に
よる安定した通信環境実現



数値評価







- 顧客台帳データ入力作業
25時間／月削減
- 電子宿帳によるチェックイン対応
チェックイン時間2分短縮/人
- サンクスメール自動配信
平均30件/日

取り組み後の変化

- 重要情報の入力ミス軽減や事務作業効
率化
- 紙のチェックイン情報の転記作業効率化
- 社内重要システム連携の上、メール自動
配信シナリオを複数準備

主要活動成果

モデル企業が実行した5つのStep/17のActionの主要成果を以下に示します。

モデル企業	2年目開始時	
新進建設株式会社 	 業務	<ul style="list-style-type: none"> ■ オンラインツールの利用ルール不透明 ■ 新規入場者は対面面談、教育限定 ■ 事務所への入社必須
	 組織	<ul style="list-style-type: none"> ■ 業務へのデジタル化が徐々に浸透 ■ 情報の保管ルールを随時規定中 ■ 印刷からデータ共有への文化変革中
和光商事株式会社 	 業務	<ul style="list-style-type: none"> ■ 老朽化した基幹システム ■ メールでのファイル共有 ■ 紙のスケジュール管理
	 組織	<ul style="list-style-type: none"> ■ 仕事増 = 人員増の意識 ■ 他部署の知識が少ない ■ 長年のアナログ業務への慣れ

2年目終了時

取り組み後の主要な変化を記載します。

数値評価

- オンラインツール導入後フォロー
自社勉強会実施（1回/2ヶ月）
- 新規入場者教育の電子化推進
2現場試験稼働予定中
- IT資産管理/セキュリティ対策
MDM1ライセンス導入試験中

取り組み後の変化

- オンラインツール活用ルール、ガイドライン
整備による社内コミュニケーション円滑化
- 主要外国語対応の面接、教育資料を電
子化（翻訳環境導入）
- テレワーク推進環境を整備



数値評価

- ペーパーレス化の継続
約13,000枚削減/年
- 日報の廃止
20分/日の作業時間削減
- 新設子会社と本社連携
2名の人的サポート

取り組み後の変化

- 紙媒体減少によるバックオフィス業務の効
率化
- 業務の取捨選択による作業のスリム化
- 本社と子会社間の水産ノウハウの共有



取り組み内容について、詳しくは各社のページをご覧ください。



終わりに

社会を取り巻く環境が劇的に変化し続ける時代において、中小企業の活動に画一的な成功モデルはなく、探究を繰り返しながら自社に適したスタイルを獲得していくことが求められます。本書では、DX（デジタルトランスフォーメーション）の文脈における変革ノウハウを整理しています。デジタル化促進活動により、自社の変革に挑戦される方の活動支援の一助になりましたら幸いです。

付録 高知県の中小企業等へのデジタル化の支援

高知県では、デジタル化の進め方や効果的なツールの使い方など、デジタル化に関するお困りごとに対する相談窓口や、デジタルツールの導入などに利用できる各種補助金などの支援を行っています。ぜひ活用をご検討ください。

(※支援内容は、令和5年3月時点の内容です。現在の実施内容は、各機関のHP等をご確認ください。)

相談窓口

機関名	支援内容	連絡先
(公財) 高知県産業振興センター デジタル化相談窓口	<ul style="list-style-type: none"> 企業のデジタル化の無料相談窓 デジタル化の専門家が、企業の「デジタル化計画」の策定・実行を伴走支援 県内IT企業とのマッチング など 	TEL:088-845-6600 Mail:digital@joho-kochi.or.jp
(公財) 高知県産業振興センター よろず支援拠点	<ul style="list-style-type: none"> 無料の経営相談所 HP作成やSNS活用などをはじめ、様々な経営上の課題に対応できるよう多様な分野の専門家を配置 	TEL:088-846-0175 Mail:yorozu@joho-kochi.or.jp
各地域の商工会・商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> 地域の事業者の相談対応 高知県商工会連合会にデジタル化支援員を配置し、デジタル化の相談にも対応 	お近くの商工会議所、商工会にお問い合わせください

補助金

補助金	支援内容	連絡先
デジタル技術活用促進事業費補助金	デジタル技術への投資を通じた生産性を向上させる取り組みを支援 【一般枠】5～450万円・1/2以内 【デジタル化加速枠】100～1,000万円・2/3以内	(公財) 高知県産業振興センター デジタル技術活用促進事業事務局 TEL:088-845-6601 Mail:digital-info@joho-kochi.or.jp
新事業チャレンジ支援事業費補助金	新製品の開発や新サービスの提供、新市場への進出など、設備投資を伴う新たな取組に意欲的にチャレンジする経費の一部を補助 【一般枠】50～2,000万円・1/2～2/3以内 【再構築枠】100～3,500万円・1/2～3/4以内	(公財) 高知県産業振興センター 新事業チャレンジ支援事業事務局 TEL:088-845-6620 Mail:challenge@joho-kochi.or.jp
インボイス対応IT導入補助金	IT導入補助金(国補助金)を活用して、インボイス制度への対応や業務効率化のためにITツール等を導入する中小企業者の取組に対して県が上乗せ支援 【補助額】国補助金の自己負担相当分の2/3以内 上限25万円	高知県中小企業団体中央会 高知県インボイス対応IT導入補助金事務局 TEL:088-845-2512 Mail:invoice-it@kbiz.or.jp

人材育成

メニュー	支援内容	連絡先
高知デジタルカレッジ 事業者向け講座	<ul style="list-style-type: none"> リスクリテラシー促進講座：IT基礎知識から自社のデジタル化のプランを作成するのに必要な知識・スキルを習得できる長期講座(年2回開催) デジタル化推進セミナー：他社事例の紹介や、先進事例の現地視察など、デジタル化に取り組む第一歩をお伝えする単発セミナー(年10回開催) 	高知県商工労働部産業デジタル化推進課 高知デジタルカレッジ担当 TEL:088-823-9750 Mail:152001@ken.pref.kochi.lg.jp
情報化セミナー	<ul style="list-style-type: none"> インターネット活用術や情報セキュリティなどに関する事業者向けのセミナー 	(公財) 高知県産業振興センター デジタル化相談窓口 TEL:088-845-6600 Mail:digital@joho-kochi.or.jp

「DX推進ハンドブック 2022」

2023年3月31日（初版）

Copyright © 高知県

- ・製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
- ・本資料に記載されている製品名などには、必ずしも商標表示（™、®）を付記していません。
- ・本資料に掲載されている会社名は、それぞれ各社・各団体の商標または登録商標です。
- ・本資料の内容について正確な記述につとめましたが、掲載内容に対して何らかの保証をするものではなく、内容やサンプルに基づくいかなる運用結果に関してもいっさいの責任を負いません。
- ・画像データ（イラスト、アイコン含む）の著作権は発行元にあります。なお掲載データの一部は、以下サイトよりダウンロードしております。

PIXTA	https://www.pixta.jp/
ICOON MONO	http://icoon-mono.com/
Loose Drawing	https://loosedrawing.com/
Icon rainbow	https://icon-rainbow.com/
FLAT ICON DESIGN	http://flat-icon-design.com/
ヒューマンピクトグラム	https://pictogram2.com/
ソコスト	https://soco-st.com/
ちようどいいイラスト	https://tyoudoii-illust.com/

